



株式会社

エービーエム

2019年度

環境経営レポート (米沢市営体育館)

2019年4月～2020年3月

発行日：2020年7月1日

豊かに快適な環境を求めて…



爽やかな笑顔、
真心のサービス



環境経営レポート部門



®環境省

エコアクション21
認証番号0011545



社 是

私達は、技術・知識の向上に努め
安全・安心・清潔のサービスをモットーに
快適な環境を社会へ提供します。

経 営 方 針

私達は お客様感動を達成します。
私達は 事故ゼロを継続します。
私達は 不祥事案を撲滅します。
私達は 環境方針を推進します。

環 境 経 営 方 針

環境理念

私たちは、ふるさとの豊かな環境を守り、持続可能な社会の実現を目指すため、環境マネジメントシステムの継続的な運用改善を図り、自らの環境負荷を可能な限り削減していくとともに、総合ビル管理、警備、指定管理等の業務を通じて、「安全・安心・清潔」に関する技術と真心サービスを提供しつつ、お客様の環境負荷の削減にも寄与してまいります。

環境行動指針

1. 環境関連法規等を遵守します。
2. 電力使用、化石燃料の消費に伴い発生する二酸化炭素を計画的に削減していきます。
3. 廃棄物を可能な限り削減するとともに分別を徹底し、リサイクル率の向上に努めます。
4. 節水に努め、水資源を大切にします。
5. 化学物質の使用量を削減していきます。
6. 社員のスキル向上により、業務の効率化を図り、他社との差別化を図ります。
7. お客様の環境負荷削減につながる提案を積極的に行い、可能な範囲で実践します。
8. 地域の環境保全活動に貢献します。

制定日：平成28年6月1日

最終改定日：令和元年5月1日

代表取締役社長 赤間俊明

2. 組織の概要



2-1. 事業者名及び代表者氏名

- エービーエム・吾妻スポーツ・米沢市体育協会共同企業体
代表者 株式会社エービーエム ■ 代表取締役社長 赤間俊明

2-2. 所在地

- 本社：〒992-0003 山形県米沢市窪田町窪田 584-2
- 指定管理施設「米沢市営体育館」：〒992-0023 米沢市金池3-1-62

2-3. 環境管理責任者及び担当者連絡先

- 環境管理責任者：企画・人事部部長 田口浩之
- 施設環境管理責任者：大河原直人
- 連絡先：TEL/FAX 0238-23-0664
- Email：info@yonegym.jp



2-4. 施設概要

米沢市営体育館はバスケットボール・バレーボール・バドミントン・卓球などが利用できるアリーナをはじめ、合宿所・トレーニング室・会議室などの附属施設があり、武道館を併設しています。また、周辺には相撲場・テニスコートが立地しており、地域の皆さまの日常のサークル活動から各種大会やイベントまで様々な目的でご利用頂けます。

スポーツ・レクリエーションを通して心身ともに健康で明るい生活が送れるよう、皆さまをサポートして参ります。

名称	位置	規模・施設内容	竣工
米沢市営体育館	米沢市金池3丁目1番62号	■敷地面積7,806㎡、建築面積4,102㎡、延床面積5,983㎡ ■RC造2階建、アリーナ44m×38.5mステージ44m×9m、トレーニング室、合宿所、厨房、食堂、浴室、事務室、会議室ボイラー室、電気室、トイレ等	S47.5.31
米沢市営武道館	米沢市金池3丁目1番65号	■敷地面積2,353㎡、建築面積1,021㎡、延床面積1,536㎡ ■RC造2階建、弓道場、柔道場、剣道場、会議室、トイレ等	S47.7.1
米沢市営相撲場	米沢市金池5丁目1番36号	■敷地面積2,029㎡、建築面積350㎡ ■鉄骨造平屋、土俵、観覧席、倉庫、シャワー室、トイレ等	S54.10.25
米沢市営北村公園テニスコート	米沢市金池4丁目3730番1	■敷地面積3,600㎡、クレーコート4面 ■夜間照明設備 ■クラブハウス RC造平屋、更衣室、倉庫、ミーティング室等	S51.11.4

- 常勤社員：6名（正社員3名,パート社員4名）

2-5. 施設利用状況

事業年度	平成27年度 (H27.4~H28.3)	平成28年度 (H28.4~H29.3)	平成29年度 (H29.4~H30.3)	平成30年度 (H30.4~H31.3)	令和元年度 (H31.4~R2.3)
事業規模					
利用料金収入額(円)	6,608,895	6,883,390	6,518,412	6,597,550	5,873,945
施設利用人数(人)	94,030	85,364	93,153	87,059	81,311

※令和2年3月新型コロナウイルス感染症拡大防止で催事がキャンセル多数



3. 環境目標とその実績



3-1. 環境負荷の現状(令和元年度環境負荷自己チェック結果より)

■ 二酸化炭素排出量

※電力使用に係る二酸化炭素排出係数については、H30年度東北電力(調整後:0.528)を用いています。

1) 当施設における令和元年度のCO₂排出量は合計151,360kg-CO₂となっており、前年度比12.9%削減しました。これは平均的な一般家庭36軒分の排出量に相当します。(平成30年度1世帯あたりの平均年間排出量は4,150kg-CO₂:出典:温室効果ガスインベントリオフィス)

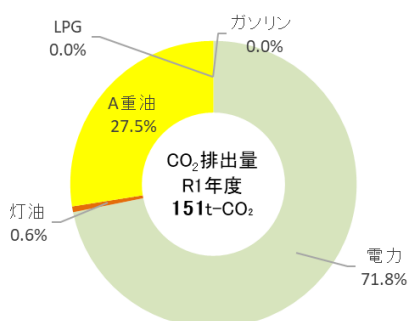
2) 当施設から排出されるCO₂の71.8%は電力の使用に伴うもので108,731kg-CO₂(前年比8.7%減)、次いでA重油の消費に伴うものが27.5%、41,577kg-CO₂(前年比22.4%減)などとなっています。

3) 電力は施設の照明、冷暖房の稼働で使用しています。また、A重油はボイラー運転、灯油は事務所の暖房用、LPGはシャワー用となっています。

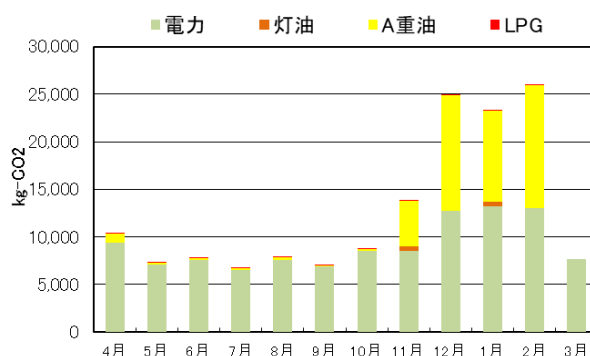
4) 月別のCO₂発生量は冬期間12月~2月に多くなっています。これはおもに冬期間のアリーナの暖房のボイラー使用するためであり、同時に電気を使用するため、増加するためです。例年は3月もCO₂は増加するが、新型コロナウイルス感染症の影響で催事がキャンセルになったため減少しています。

5) 以上のことから、電力使用量の削減とA重油の削減が重点課題であるとなりますが、当施設は竣工から47年を経過し、暖房効率が悪く、アリーナ全体を温めるためには、長時間ボイラーを運転しなければならず、削減は難しいので、事務室などの照明器具のLED化を積極的に実施しておりますが、アリーナ照明のLED化などを行政とともに実施していくことが必要であると思います。

<二酸化炭素の排出源(R1年度)>



<月別二酸化炭素排出量(R1年度)>



■ 廃棄物排出量

■一般廃棄物:可燃ごみ、紙類(資源回収対象)などは、行政の分別ルールに従い、それぞれ、量を把握した上で排出しています。可燃ごみが最も多く716g、次いで古紙・コピー紙が199kg、ペットボトルで62kgでした。リサイクル率は27.8%となっていました。

可燃ごみは利用者の持ち込みのゴミやシュレッダーゴミで、個人情報の入った書類はシュレッダーをかけているためです。

■産業廃棄物:最も多かったのは廃蛍光灯で48kgでした。照明器具の経年劣化により、通常よりも蛍光灯の寿命も短くなっていると思います。

■ 総排水量(水使用量)

上水のみ使用しており、年間295m³(前年度320m³)使用し、下水道に排出しております。昨年度より7.8%減少しました。用途は生活排水(トイレ、手洗い、シャワー)のほか、花の水遣りです。

■ 化学物質使用量(購入量)

該当する物質について、本社・南陽営業所データに含まれています。

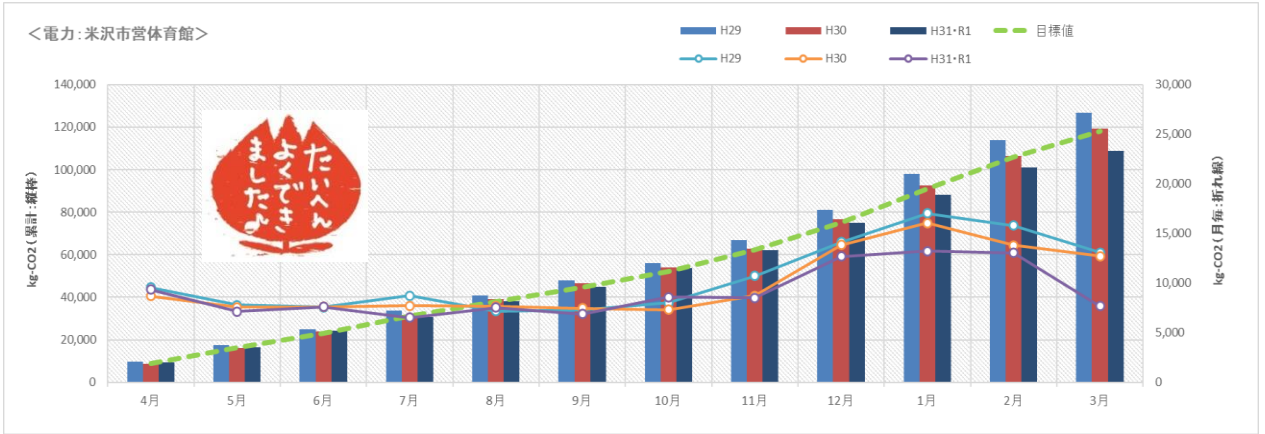


3-2. 環境目標（単年度・中期）と達成状況

環境経営方針との整合性を図りながら、環境負荷の自己チェックの結果を踏まえ、二酸化炭素、廃棄物、水、グリーン購入について、環境目標（単年度目標&5年間の中期目標）とその達成に向けた活動計画を策定し、取組を行いました。達成状況は下記のとおりです。

■ 二酸化炭素排出量（電 力）

【R1年度目標】H29年度比7%削減
 【中期目標（H30~R4）】H29年度比10%削減



【取組結果】（取組期間：H31.4~R2.3）

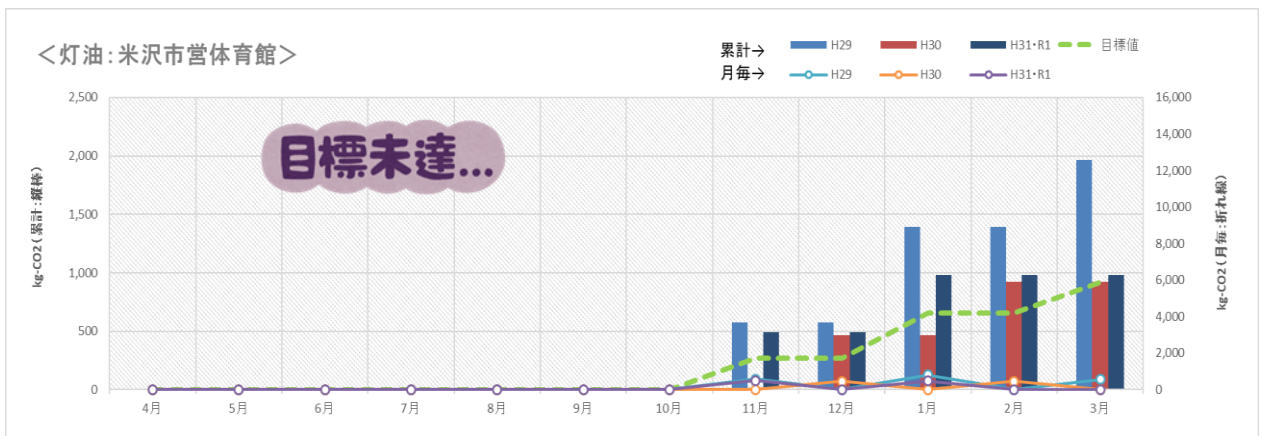
- 基準年度実績：126,822kg-CO₂
- 取組期間目標：117,944kg-CO₂
- 取組期間実績：108,731kg-CO₂
- 増減量：-18,091 kg-CO₂
- 増減率：-14.2%

【評価コメント】

休館日はロビーの照明を消灯したり、使用していない部屋（トイレなど）の照明をこまめに消したりしました。また、3月は新型コロナウイルスの影響で利用者が急減したため、使用量も少なかったと考えられます。

■ 二酸化炭素排出量（灯 油）

【R1年度目標】H29年度比53%削減
 【中期目標（H30~R4）】H29年度比53%削減



【取組結果】（取組期間：H31.4~R2.3）

- 基準年度実績：1,964kg-CO₂
- 取組期間目標：923 kg-CO₂
- 取組期間実績：979kg-CO₂
- 増減量：-985kg-CO₂
- 増減率：-50.1%

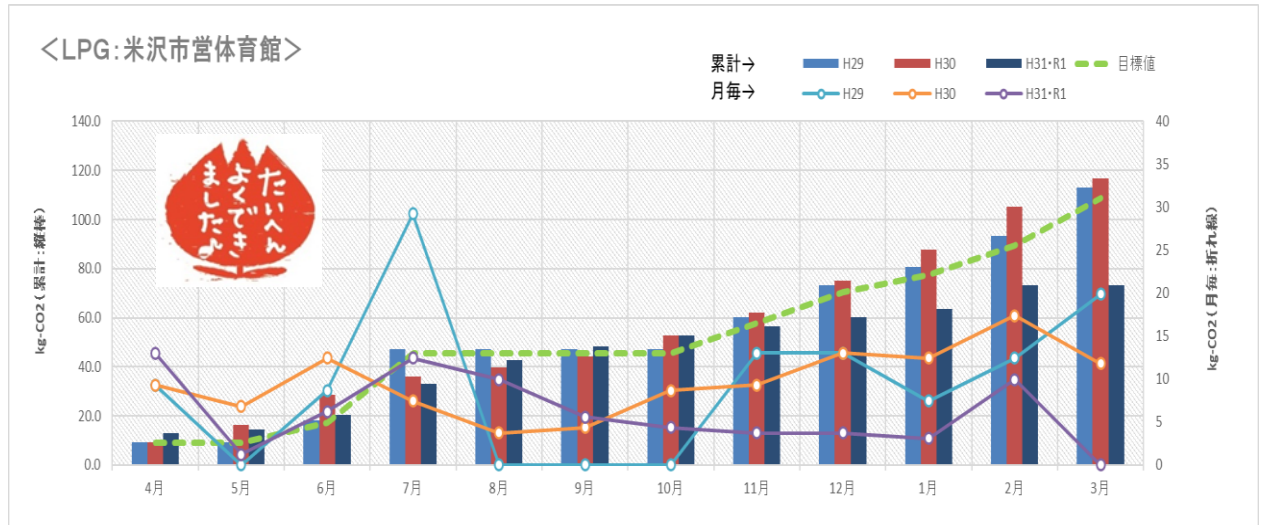
【評価コメント】

暖房器具の設定温度を低くして対策を行いました。目標達成には至りませんでした。

■ 二酸化炭素排出量（LPG）

【R1 年度目標】 H29年度比4%削減

【中期目標（H30~R4）】 H29年度比10%削減



【取組結果】（取組期間：H31.4~R2.3）

- 基準年度実績：113.1kg-CO₂
- 取組期間目標：108.6kg-CO₂
- 取組期間実績：73.3kg-CO₂
- 増減量：-39.8kg-CO₂
- 増減率：-35.1%

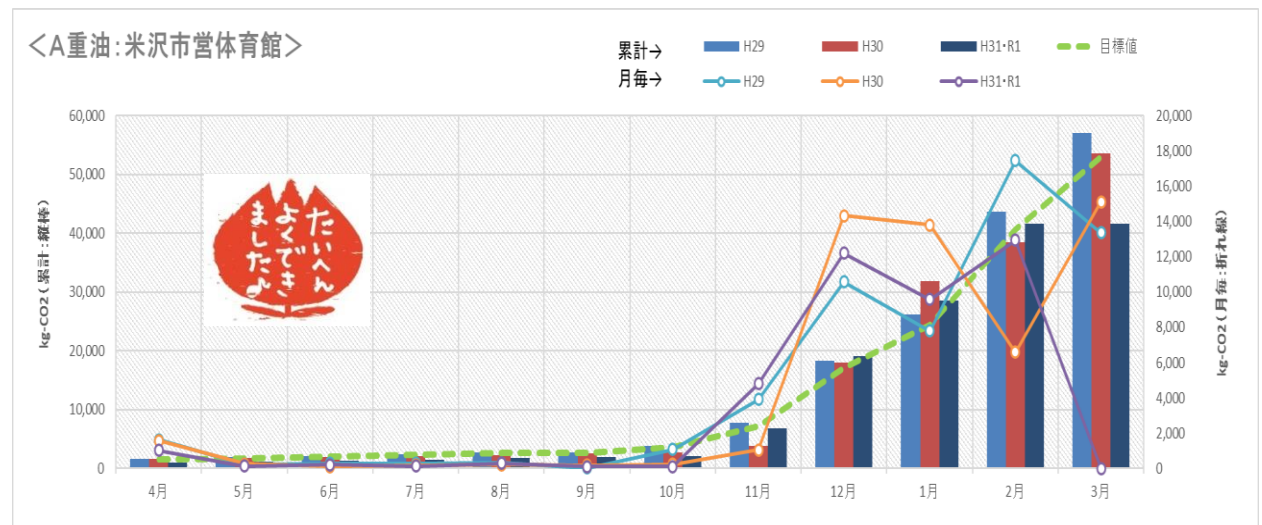
【評価コメント】

LPGはシャワー利用のみであるが、全体的にシャワー利用が少なかつたように感じました。また、新型コロナウイルスの影響で3月からはシャワー利用制限があり、使用不可となったため、大きく削減に繋がったと考えられます。

■ 二酸化炭素排出量（A重油）

【R1 年度目標】 H29年度比7%削減

【中期目標（H30~R4）】 H29年度比10%削減



【取組結果】（取組期間：H31.4~R2.3）

- 基準年度実績：57,010kg-CO₂
- 取組期間目標：53,019kg-CO₂
- 取組期間実績：41,576kg-CO₂
- 増減量：-15,434kg-CO₂
- 増減率：-27.0%

【評価コメント】

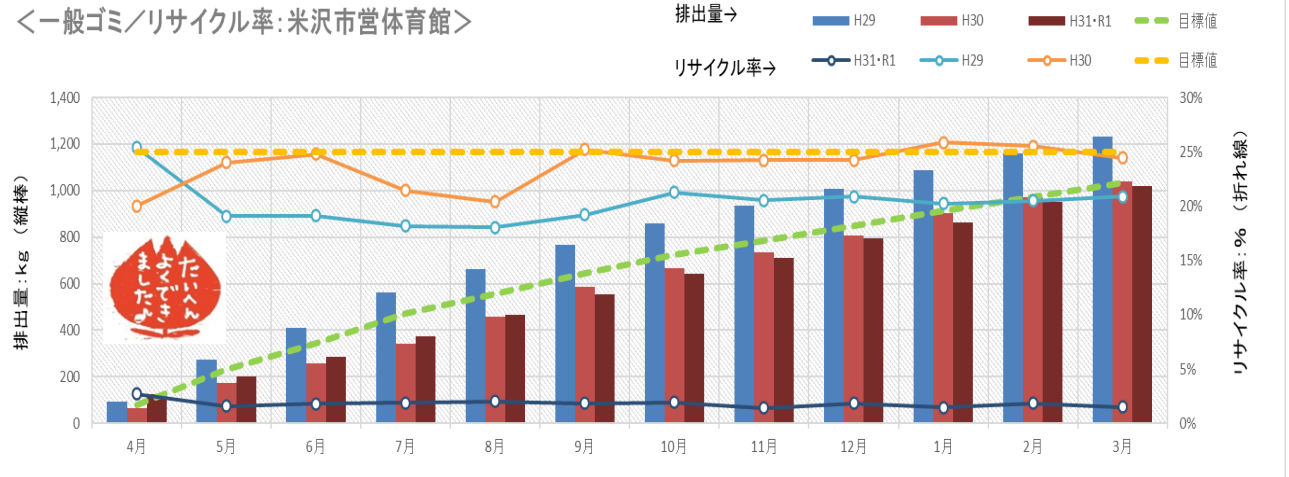
A重油はアリーナの暖房および、合宿時の給湯ボイラーでしようしますが、3月には大きな催物や大会が毎週が予定されりましたが、新型コロナウイルスの影響でキャンセルとなりアリーナ暖房の使用がなくなったため大幅に使用量が減少しました。

■ 一般廃棄物排出量

【R1 年度目標】 H29年度比で排出量 16%削減／リサイクル率25%向上

【中期目標 (H30~R4)】 H29年度比で排出量16%削減 リサイクル率25%向上

＜一般ゴミ/リサイクル率:米沢市営体育館＞



【取組結果】 (取組期間: H31.4~R2.3)

- 基準年度実績: 排出量 1,232kg リサイクル率 21%
- 取組期間目標: 排出量 1,035kg リサイクル率 25%
- 取組期間実績: 排出量 1,020kg リサイクル率 28%
- 増減量: 排出量 -212kg リサイクル率 +7%
- 増減率: 排出量 -17.2%

【評価コメント】

利用者にゴミの持ち帰りを打ち合わせで説明したことや、来館者へのゴミの持ち帰りを協力いただくポップの作成や、さらにゴミの分別を強化し、リサイクル率を上げる努力をしたことにより、排出量、リサイクル率ともに目標を達成することができました。

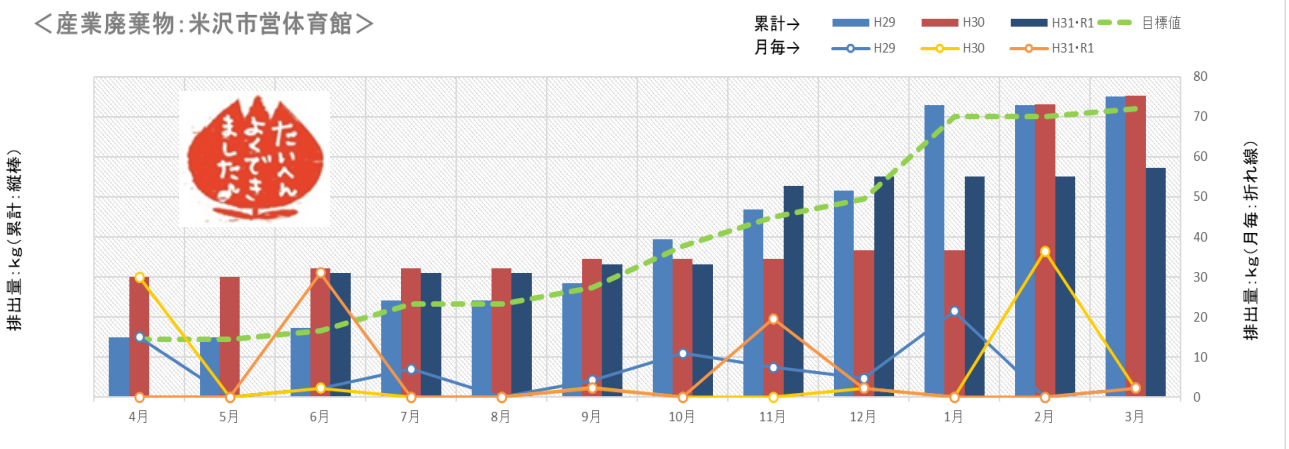
■ 産業廃棄物排出量

【R1 年度目標】 H29年度比4%削減

【中期目標 (H30~R4)】 H29年度比10%削減を維持



＜産業廃棄物:米沢市営体育館＞



【取組結果】 (取組期間: H31.4~R2.3)

- 基準年度実績: 76.0kg
- 取組期間目標: 68.4kg
- 取組期間実績: 57.0kg
- 増減量: -19.0kg
- 増減率: -25.0%

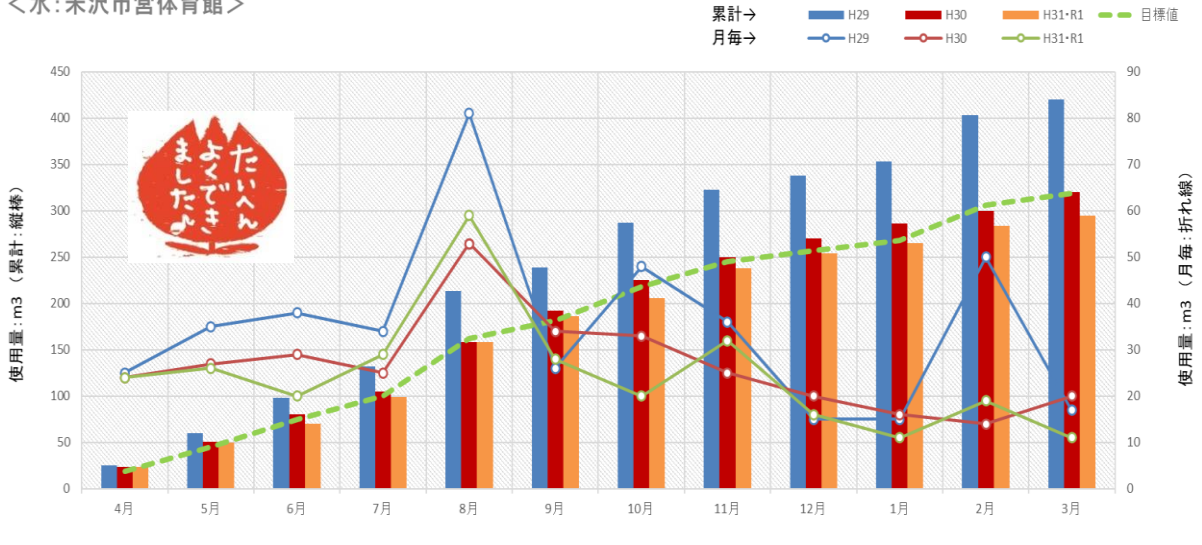
【評価コメント】

主な排出物は汚泥で、厨房の雑排水槽清掃時に出る汚泥で定量です。その他は蛍光灯の排出となりますが、安定器不良個所が多くなって排出量も増えてくると考えられます。徐々にLEDへの更新を進めていきたいと考えております。

■ 水使用量

【R1年度目標】 H29年度比24%削減
 【中期目標（H30～R4）】 H29年度比24%削減

<水:米沢市営体育館>



【取組結果】（取組期間：H30.4～H31.3）

- 基準年度実績：420 m³
- 取組期間目標：319 m³
- 取組期間実績：295 m³
- 増減量：-125 m³
- 増減率：-29.7%

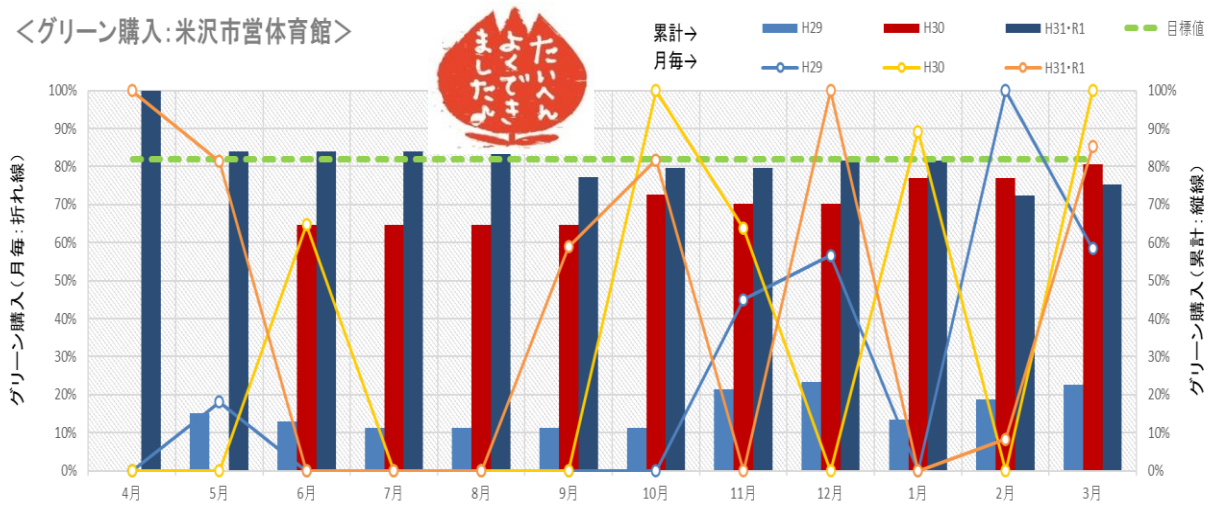
【評価コメント】

昨年と比べ大会等の催物についての変動はなく、スタッフの節水意識や館内の掲示などで、節水を周知したことなどが使用量削減に繋がったと考えられます。また、3月は新型コロナウイルスの影響ですべての催物が中止となったことが大きな削減になったと思います。

■ グリーン購入

【R1年度目標】 グリーン購入率82%以上
 【中期目標（H30～R4）】 グリーン購入率82%以上

<グリーン購入:米沢市営体育館>



【取組結果】（取組期間：H31.4～R2.3）

- 取組期間目標：82%
- 取組期間実績：75%

【評価コメント】

事務用品を購入する場合はエコ商品を積極的に選ぶようになっているが、メーカー指定のfax用インクフィルムやレジ用の感熱ロール紙を購入したことで購入率が低下したと考えられます。

4. 環境活動計画と取組結果 並びに次年度の取組内容



<評価判定の目安>

- …実施済。80%以上の社員が取組んでいる。80点以上の満足度である。
- △…一部未実施。50～80%の社員が取組んでいる。50～80点ぐらいの満足度である。
- ×…未実施。50%未満の社員しか取組んでいない。50点未満の満足度である。(是正処置の対象)

環境経営 目標	活動・取組項目	活動の具体的内容 (どのように)	4～ 6月	7～ 9月	10～ 12月	1～ 3月	備考、是正処置 の必要性等
二酸化炭素排出量の削減	■消費電力の削減	■室温は、暖房期20℃、冷房期28℃で管理	○	○	○	○	
		■サーキュレーターを稼働させ、室内温度差をなくす	×	×	×	×	購入を検討
		■使用していない部屋のエアコンはOFF	○	○	○	○	
		■定期的エアコンのフィルターを清掃	○	○	○	○	
		■不要な照明は消灯	○	○	○	○	
		■クールビズの推進(機能性下着の着用)	×	×			
		■ウォームビズの推進(保温性の高い下着の着用)			○	○	
		■パソコンは省エネモードで使用	○	○	○	○	
		■トイレの暖房便座は夏期OFF(温水の温度設定は「低」)	○	○			
		■グリーンカーテン	×	×			
	■窓にすだれを垂らし、直射日光を防ぐ	×	×	×	×		
	■その他化石燃料の削減 (灯油・LPG)	■暖房温度は決められた温度以下で管理する。	○		○	○	
		■窓の内側に断熱材を貼り付ける	×		×	×	
		■ウォームビズの徹底(服装による省エネ推進)	×		○	○	
■必要最低限の温度で給湯(夏期は使用しない)		×	×	×	×		
の削減と適正管理	■一般廃棄物の削減 (リサイクルの推進)	■廃棄物置場の整理整頓	○	○	○	○	
		■不要な資料・カタログ等の辞退・返却	○	○	○	○	
		■コピー用紙削減(両面コピー・裏紙利用の徹底)	△	△	△	△	
		■一般廃棄物の排出量記録	○	○	○	○	
		■社内の整理整頓	○	○	○	○	
	■産業廃棄物の削減と適正管理	■保管場所の管理(安全衛生状態も含む)	○	○	○	○	
■充電式乾電池への転換	×	×	×	×			
■マニフェスト・契約書類の管理	○	○	○	○			
の削減	■水道使用量の削減	■「節水」の掲示	○	○	○	○	
		■蛇口元栓の調整(必要最小限の流量)	×	×	×	×	
		■地下水の適正利用基準の策定と遵守					
		■その他節水対策機器に関する情報収集	×	×	×	×	
グリーン購入	■グリーン購入	■グリーン購入ネットワーク(GPN)認定商品(エコ商品)の選定	○	○	○	○	
		■事務消耗品のエコ商品購入率の把握	○	○	○	○	
(製品サ ービス 関連)	■社員のスキルアップ	■資格取得者の増加	×	×	×	×	
		■社内研修会・勉強会の開催、テキスト参考書購入補助	×	×	×	○	
	■誤発報による緊急出動 回数を減らす	■開始開錠ミスを減らすように教育する。	○	○	○	○	
		■会社周辺の清掃活動	■周辺道路のごみ拾い、草刈りなどの実施	×	○	○	

多くの計画は実施することができましたが、一部未実施だった部分があり是正が必要な項目がありました。施設の周辺の清掃活動は、主催したスポーツゴミ拾いと今年度から毎月1回の施設周辺の清掃活動を実施することができました。



6. 環境関連法規等の遵守状況、 訴訟等の有無



6-1. 適用となる環境関連法規等とその遵守状況

当社が法的義務を受ける環境関連法規の遵守状況は、平成31年4月に関連法規一覧にまとめ、確認した結果、違反はありませんでした。

- 環境基本法等：問題なし
- 大気汚染防止法：問題なし
- ボイラー及び圧力容器安全規則：問題なし
- 水質汚濁防止法（貯油施設）：問題なし（訓練未実施だったため、H30年度中に実施済）
- 下水道法：問題なし
- 消防関係：問題なし
- 廃棄物の処理及び清掃に関する法律：問題なし（水銀使用製品産業廃棄物の掲示板設置済）
- フロン排出抑制法：問題なし
- 家電リサイクル法：問題なし
- 米沢市環境マネジメントシステム：問題なし

6-2. 法令違反・訴訟等の有無

行政からの環境関連法令違反の指摘・指導、環境面での訴訟は、創業以来ありません。

7. 代表者による見直しの結果



平成30年度から、エコアクション21の取組に参加し、早2年が経ちました。12月には中間審査があり、様々な改善箇所はあったものの一定の評価を頂きました。

全体的に目標達成することができたように感じます。利用者の方には節電・節水のご協力を頂いたこと、またスタッフについてもエコ意識が高くなっていると感じます。また、今まで実施できなかった施設回りの清掃活動については、今年度からようやくスタートすることができました。

今年度は新型コロナウイルス感染防止のため、2月下旬からは利用制限があり、例年開催している催物などはすべて中止となり、利用者が激減してしまいました。その結果、様々な使用量も削減となっておりますが、エコとコロナ対策を両立し、快適な施設環境を構築するため今後ともスタッフ一丸となり活動を進めてまいります。

株式会社 エービーエム 代表取締役社長 赤間俊明



8. 環境コミュニケーションの取組



山形県	
米沢市 よねざわし	
実施回数	4回目
人口	80,927人
参加者	46,286人
参加率	57.2%

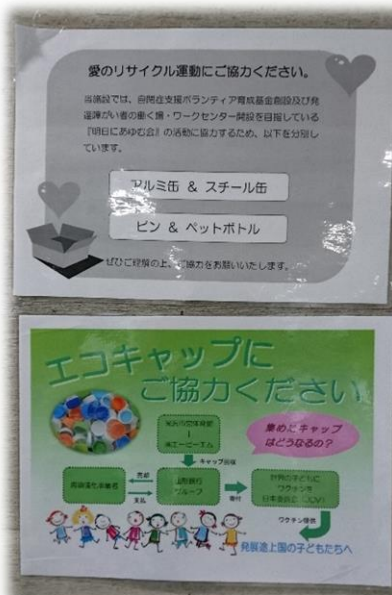
VS

山口県	
宇部市 うべし	
実施回数	5回目
人口	165,425人
参加者	114,694人
参加率	69.3%

今年もスポーツゴミ拾い大会をスポーツチャレンジデーに開催。今年にはカテゴリーを超えて人口約2倍の宇部市と対戦しました。結果は...残念ながら負けてしまいました。



環境掲示板！3ヶ月ごとに更新しております。利用者の方にも見て頂いております。



利用者の方にはゴミの分別及びキャップ回収のご協力を頂き、ありがとうございます。

この環境活動レポートは、ご希望の方に差し上げています。ご希望の方は、窓口でお申し出いただくか、下記にご連絡下さい。
 米沢市営体育館等HP (<http://yonegym.jp>)
 指定管理者株式会社エービーエムHP (<http://www.y-abm.co.jp/>)
 エコアクション21中央事務局HP (<http://www.ea21.jp/>)
 でもご覧いただけます。

〒992-0012 米沢市金池三丁目1-62

TEL/FAX 0238-23-0664

Email : info@yonegym.jp